

マンジャロWeb講演会

日時 2025年6月12日（木）
18:30~19:30

講演①

日本人2型糖尿病治療において、 GIP/GLP-1RAをどう活用するか

座長 安孫子 亜津子 先生

旭川赤十字病院副院長
糖尿病・内分泌内科部長

演者 野本 博司 先生

旭川医科大学内科学講座
内分泌・代謝・膠原病内科学分野
教授

糖尿病治療の目標は、血糖、血圧、脂質代謝の良好なコントロール状態を維持することである。特に血糖管理に関しては、HbA1cを1%低下させることで、糖尿病関連の合併症リスクが低減することが示されている。具体的には、糖尿病関連の複合エンドポイントや細小血管エンドポイント、心筋梗塞リスクが低減する。また、早期のHbA1c低下が総死亡や心筋梗塞リスクにも影響を与えることが分かっており、さらに、糖尿病診断後の期間ごとの平均HbA1c値が細小血管症や大血管障害のリスクに影響を与えることも示されている。

本講演では、糖尿病治療におけるこれらの最新の知見と、GIP/GLP-1RAの日本人2型糖尿病治療への期待について臨床研究を含め情報を共有したい。

講演②

チルゼパチドの登場が変化をもたらした糖尿病治療 ～地域連携の未来は～

座長 野本 博司 先生

旭川医科大学内科学講座
内分泌・代謝・膠原病内科学分野
教授

演者 安孫子 亜津子 先生

旭川赤十字病院副院長
糖尿病・内分泌内科部長

2型糖尿病治療において早期の治療介入が糖尿病の自然歴を変えることができ、また、昨今の糖尿病治療薬の進歩から、低血糖のリスクをできる限り抑えながら、厳格な血糖管理が可能になってきている。それに伴い、2型糖尿病の寛解という言葉もしばしば聞かれるようになってきた。

本会のテーマであるチルゼパチドは週1回投与の持続性GIP/GLP-1受容体作動薬であり、その構造と作用持続の機序について解説しながら、臨床試験の結果と共に当院の使用経験を解説する。また、チルゼパチドを用いながら、地域の医療機関との連携のあり方についても本会を通じて一緒に考えたい。



田辺三菱製薬

主催：

日本イーライリリー株式会社
田辺三菱製薬株式会社



Webセミナー ご視聴方法

ご視聴には会員登録が必要です(登録・視聴は無料)

会員登録には、3営業日程度かかる場合がございます

Medical View Point 会員登録のご案内

Webと申込用紙のどちらからでも会員登録いただけます。

Webでのお申込み

トップページの『新規会員登録ボタン』か、こちらのURLまたは二次元コードよりご登録ください。

URL <https://medical.mt-pharma.co.jp/index.shtml>



二次元コード



申込用紙でのお申込み

専用の『会員登録申込用紙』に必要事項をご記入のうえ、担当MRにお渡しください。

申込用紙は、担当MRにご用意いただければ、お届けいたします。

会員登録の流れ

STEP1 お申込み

申込用紙は担当MRにお渡しください。
Web申込は、登録内容をご確認のうえ、お手続きを完了ください。
※お申込みには、「会員規約」に同意いただく必要があります。

STEP2 弊社にて登録内容確認

いただきました登録内容を弊社で確認し手続きを行います。
※手続きは、当社営業日で3日程度かかる場合がございます。あらかじめご了承ください。

STEP3 登録完了

手続き完了後、ご登録いただいたメールにご連絡申し上げます。
WebサイトにIDとパスワードを入力しログインいただけます。
※パスワードをお忘れの場合は、「パスワードを忘れた方はこちら」から再発行できます。

本サイトへのアクセス

URL <https://medical.mt-pharma.co.jp/index.shtml>

田辺三菱 医療

会員ログインしWebセミナー画面よりご希望のセミナーをご視聴ください

https://medical.mt-pharma.co.jp/web_seminar/dm/250612

リマインド通知メールご希望の場合は各セミナーページよりご登録ください



Check!!

ログイン状態の場合
お名前が表示されます

セミナー部分にカーソルを当てると
Webセミナーの視聴入り口が現れます

